

お知らせ

記者発表資料	平成30年7月9日
配布日時	23:00

■同時発表先：
 合同庁舎記者クラブ、岡山県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

決壊要因分析、復旧方法検討のための有識者からなる「小田川堤防調査委員会※」を設置します。

国土交通省 中国地方整備局では、平成30年台風第7号及び前線等による大雨の影響により、高梁川水系小田川（岡山県倉敷市真備町）で発生した堤防の決壊に対して、被災原因分析を行い、再度の災害を防止するための堤防復旧工法等を検討することを目的とした「**小田川堤防調査委員会**」を設置し、堤防の決壊箇所において、現地の状況を確認・把握するために現地調査を行います。

現地調査の予定
 日時：平成30年7月10日（火） 14:00～
※天候等より、予定が変わる可能性があります。
 場所：小田川の堤防が決壊した箇所
 取材：現地調査への同行はご遠慮願います。
 現地調査後に記者会見の時間を設けています。
 （別紙1参照）

※堤防調査委員会：高梁川水系小田川真備町箭田地区及び真備町呉妹において発生した堤防決壊に対し、その原因を究明するとともに、復旧工法等に関して国土交通省中国地方整備局に対し専門的な指導・助言を行うことを目的として設置する会

【問い合わせ先】
 国土交通省 中国地方整備局
 出水全般に関する担当 ☎（082）－221－9231（代表）（平日昼間）
 ☎（082）－511－6231（夜間直通）
 河川部 河川調査官 やま うち ひろ し 山 内 洋 志 （内線 3513）
 現地調査に関する担当 ☎（086）－223－5101（代表）（平日昼間）
 ☎（086）－223－5186（夜間直通）
 岡山河川事務所 技術副所長 いま おか とし かず 今 岡 俊 和 （内線 204）

【広報担当窓口】
 広報広聴対策官 いわ した やす ひさ 岩 下 恭 久 （内線 2117）
 企画部 環境調整官 井 上 和 久 （内線 3114）

高梁川水系小田川 堤防調査委員会 委員名簿

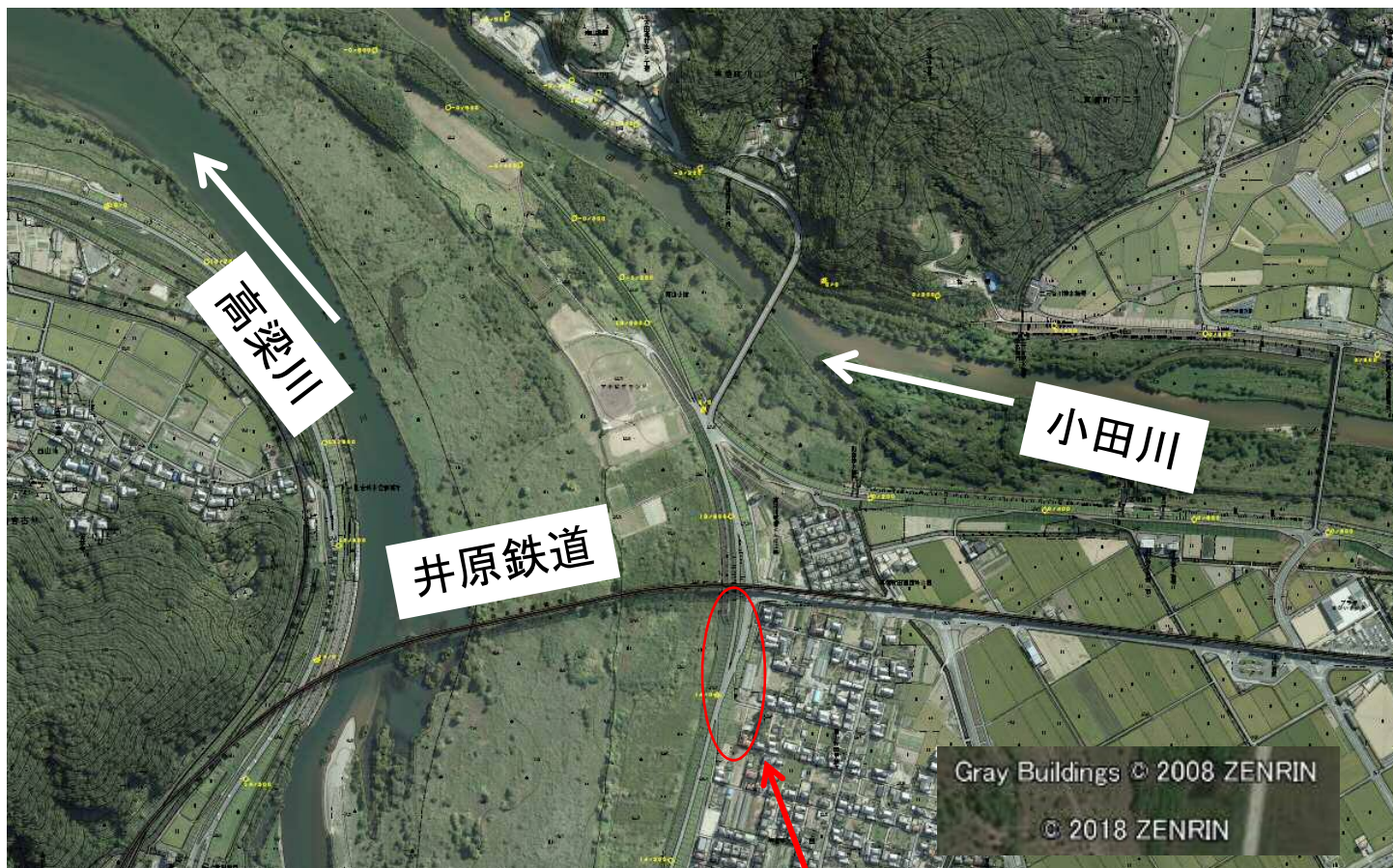
(委員)

五十音順

氏 名	所 属	分 野
佐々木 哲也	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 上席研究員	河川分野
竹下 祐二	岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授	地盤・地質分野
西垣 誠	岡山大学大学院環境生命科学研究科 特任教授	地盤・地質分野
福島 雅紀	独立行政法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ土質・振動チーム 上席研究員	土質分野
前野 詩朗	岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授	河川分野
森 啓年※	山口大学工学部社会建設工学科 准教授	河川分野
吉田 圭介	岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授	河川分野

50 音順 (※印は、7月10日の現地調査に不参加の委員)

報道関係の皆様へ 調査委員会の現地調査における取材について



場所：倉敷市真備町川辺（井原鉄道高架下付近）

時間：平成30年7月10日(火)18:00～

※調査工程に伴い取材時間が遅れる場合があります。

※受付場所以外での取材は現地調査及び現場で実施している災害対応に支障が生じますので、ご遠慮下さい。